6年 社会 歴史 開国～現代 穴うめ（20問）　版Pの答え

※ 漢字でもひらがなでも正解です。答えの下の（　）内の言い方でも正解です。

（　　）に入る言葉を、右の欄に書きましょう。

(1) 1871年に藩をなくして県を置いた改革を（　　）という　　廃藩置県

(2) 『学問のすゝめ』を書いて学問の大切さを説いたのは（　　）だ　　福沢諭吉

(3) 外国の技術を取り入れて工業をさかんにする政策を（　　）という　　殖産興業

(4) 1853年に黒船を率いて浦賀に来たのは（　　）である　　ペリー

(5) 幕府の代表として西郷隆盛と話し合ったのは（　　）である　　勝海舟

(6) 憲法づくりの中心となり、初代の総理大臣になったのは（　　）だ　　伊藤博文

(7) 自由民権運動の中心となり、自由党をつくったのは（　　）だ　　板垣退助

(8) 日本海海戦で連合艦隊を率いてロシアの艦隊を破ったのは（　　）だ　　東郷平八郎

(9) 25歳以上の男子に選挙権を認めた1925年の法律が（　　）だ　　普通選挙法

(10) 黄熱病を研究し、アフリカで亡くなった細菌学者は（　　）だ　　野口英世

(11) 1911年に関税自主権を取りもどした外務大臣は（　　）である　　小村寿太郎

(12) 飛行機から爆弾を落として都市を攻撃することを（　　）という　　空襲

(13) 1931年に日本軍が満州で軍事行動を起こしたのが（　　）である　　満州事変

(14) 天皇がラジオで戦争の終わりを国民に知らせたのは（　　）だ　　8月15日

(15) 1950年代半ばからの日本の経済の急速な発展を（　　）という　　高度経済成長

(16) 1945年に世界の平和を守るためにつくられた機関が（　　）だ　　国際連合（国連 でも正解）

(17) 日本国憲法が施行された憲法記念日は（　　）である　　5月3日

(18) 工場の排水やけむりで健康がそこなわれた問題を（　　）という　　公害

(19) 地主の土地を小作人に安く売りわたした改革を（　　）という　　農地改革

(20) 核兵器を持たず、つくらず、持ちこませずという方針が（　　）だ　　非核三原則